

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記の項目につきまして本年5月より検査内容を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承のほどお願い申し上げます。

敬具

記

変更期日

2011年5月1日(日)受付日分より

変更内容

相關図につきましては、別紙をご参照ください。

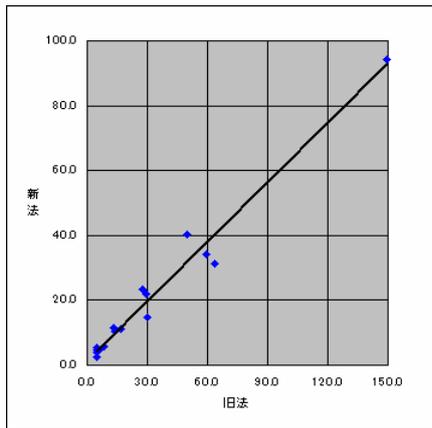
項目コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
56007	血中FDP	基準値 報告日数	5.0 未満 $\mu\text{g/ml}$ 1日	5.0 以下 $\mu\text{g/ml}$ 3~4日
398207	D-ダイマー	基準値 報告日数	0.72 以下 $\mu\text{g/ml}$ 1日	1.00 以下 $\mu\text{g/ml}$ 2日
94902	CA125	検査方法 基準値	CLEIA法 35.0 U/ml 以下	CLIA法 35.0 U/ml 以下
122011	インスリン	検査方法 基準値	CLEIA法 1.9~13.7 $\mu\text{U/ml}$	CLIA法 2.3~15.1 $\mu\text{U/ml}$
185902	フェリチン	検査方法 基準値	CLEIA法 M: 33.8~369.15 ng/ml F: 2.6~129.4 ng/ml	CLIA法 M: 12.9~301.3 ng/ml F: 5.0~177.6 ng/ml

変更内容(続き)

項目コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
106611	HCG	検査方法 報告桁数 基準値	CLEIA法 (単位:mIU/ml) 少数第1位 閉経前女性 6.3 以下 閉経後女性 9.0 以下 妊娠初期 138.7~313430.0 妊娠中期 3321.0~187674.0 妊娠後期 2751.0~159795.0 男性 6.0 以下	CLIA法 (単位:mIU/ml) 整数 正常妊婦女性 0.2~1週間 5~50 1~2週間 50~500 2~3週間 100~5000 3~4週間 500~10000 4~5週間 1000~50000 5~6週間 10000~100000 6~8週間 15000~200000 2~3ヶ月 10000~100000 非妊婦女/男 10 以下
105611	エストラジオール (E2)	検査方法 報告桁数 基準値	CLEIA法 (単位:pg/ml) 少数第1位 卵泡期 17.0~168.7 排卵期 183.6~380.8 黄体形成期 24.6~163.7 閉経後 92.3 以下 男性 92.3 以下	CLIA法 (単位:pg/ml) 整数 卵泡期 10~232 排卵期 45~473 黄体期 31~254 閉経女性 47 以下 妊娠前期 129~4131 妊娠中期 1441~11162 妊娠後期 2865~33180 男性 42 以下
106111	プロゲステロン	検査方法 基準値	CLEIA法 (単位:ng/ml) 卵泡期 0.4~1.5 排卵期 0.4~1.4 黄体形成期 1.1~25.3 閉経後 5.6 以下 男性 2.3 以下	CLIA法 (単位:ng/ml) 卵泡前期 0.1~1.4 卵泡後期 0.1~1.5 排卵期 0.1~12.5 黄体期 2.3~19.7 男性 0.1~0.6
299311	LH	検査方法 報告桁数 基準値	CLEIA法 (単位:mIU/ml) 少数第1位 卵泡期 1.0~11.6 排卵期 7.7~46.4 黄体期 0.9~9.8 閉経期 1.6~47.8 男性 0.9~12.2	CLIA法 (単位:mIU/ml) 少数第2位 卵泡期 1.76~10.24 排卵期 2.19~88.33 黄体期 1.13~14.22 閉経期 5.72~64.31 男性20~40歳 0.79~5.72
299411	FSH	検査方法 報告桁数 基準値	CLEIA法 (単位:mIU/ml) 少数第1位 卵泡期 4.0~14.2 排卵期 3.9~25.7 黄体期 1.6~12.0 閉経期 39.7~171.7 男性 1.5~17.2	CLIA法 (単位:mIU/ml) 少数第2位 卵泡期 3.01~14.72 排卵期 3.21~16.60 黄体期 1.47~8.49 閉経期 157.79 以下 男性20~40歳 2.00~8.30
91011	プロラクチン	検査方法 基準値	CLEIA法 (単位:ng/ml) 有経期 4.1~27.9 閉経期 3.8~17.5 男性 7.0~30.1	CLIA法 (単位:ng/ml) 卵泡期 4.6~26.8 排卵期 6.0~40.9 黄体期 1.47~33.6 閉経期 0.6~18.5 有経女性 3.5~32.7 男性20~40歳 3.7~16.3

新旧二法の相関

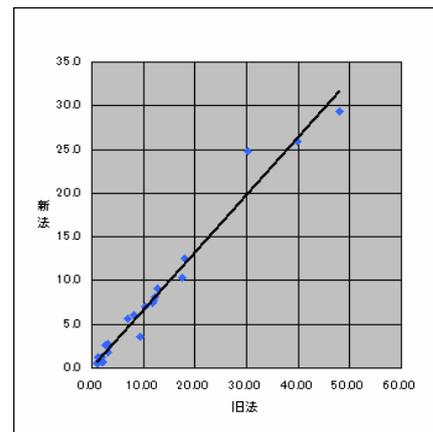
【FDP】



データ数 n:22 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:0.61 切片 b:1.23 相関係数 γ : 0.971

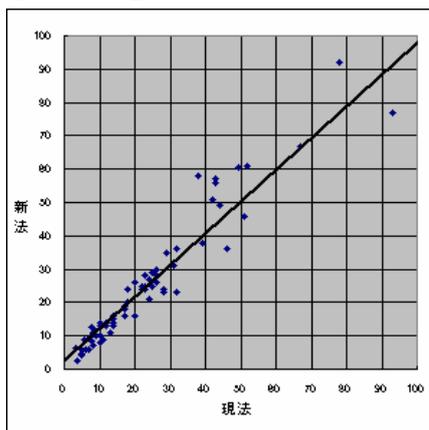
【D-ダイマー】



データ数 n:24 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:0.66 切片 b:0.07 相関係数 γ : 0.974

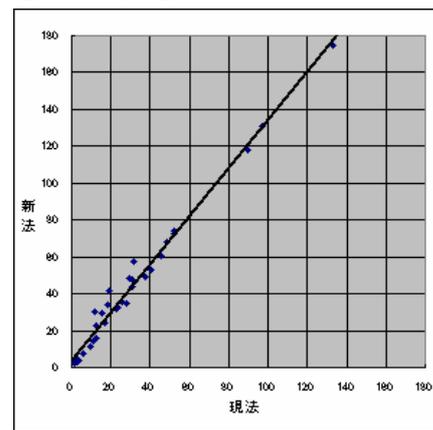
【CA125】



データ数 n:72 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:0.95 切片 b:2.72 相関係数 γ : 0.988

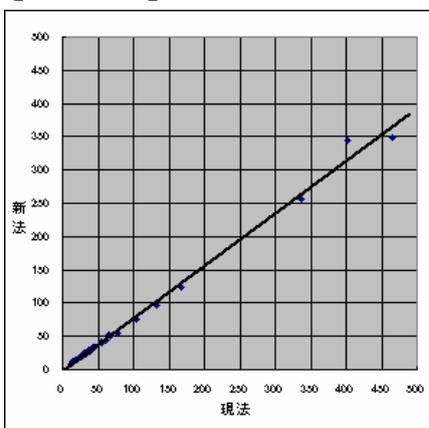
【インスリン】



データ数 n:34 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:1.31 切片 b:3.37 相関係数 γ : 0.991

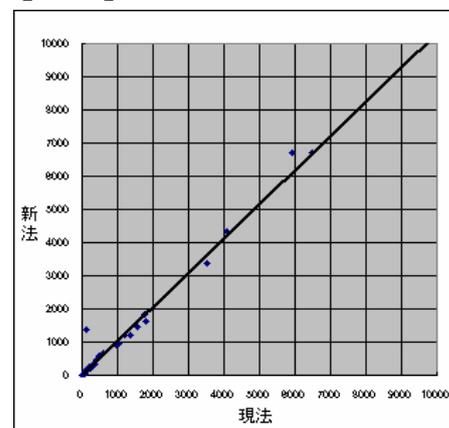
【フェリチン】



データ数 n:39 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:0.79 切片 b:-1.16 相関係数 γ : 0.997

【HCG】

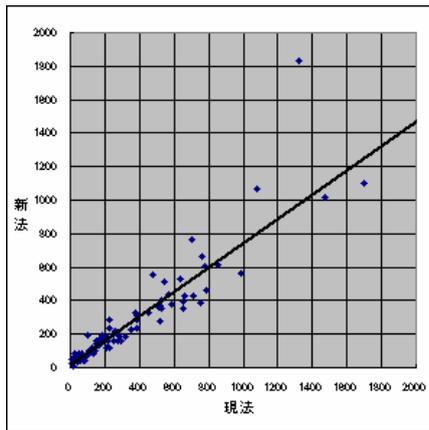


データ数 n:71 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:1.03 切片 b:1.73 相関係数 γ : 0.990

新旧二法の相関(続き)

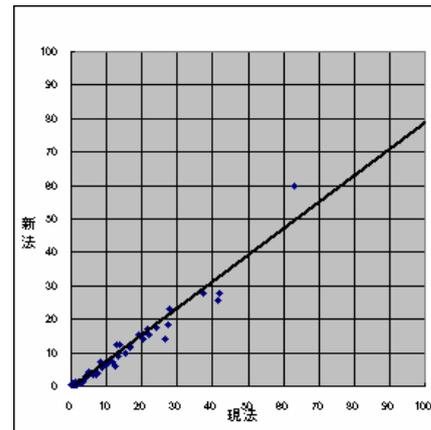
【エストラジオール(E2)】



データ数 n:81 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:0.63 切片 b:31.54 相関係数 γ :0.918

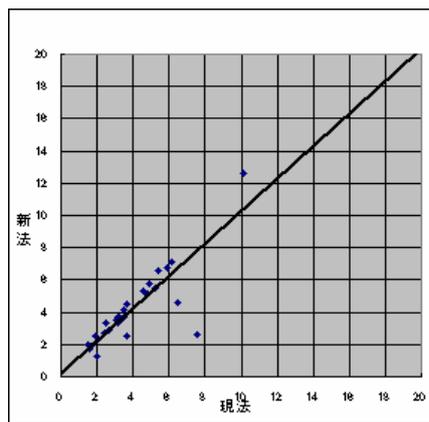
【プロゲステロン】



データ数 n:107 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:0.79 切片 b:-0.48 相関係数 γ :0.989

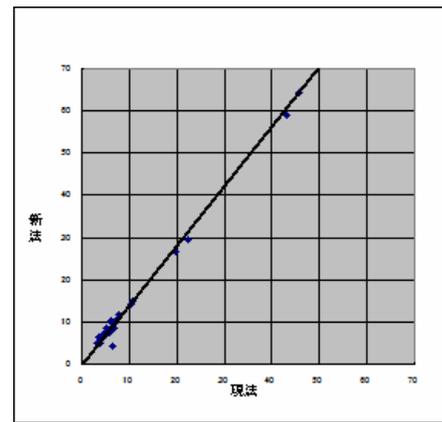
【LH】



データ数 n:32 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:1.14 切片 b:-0.13 相関係数 γ :0.951

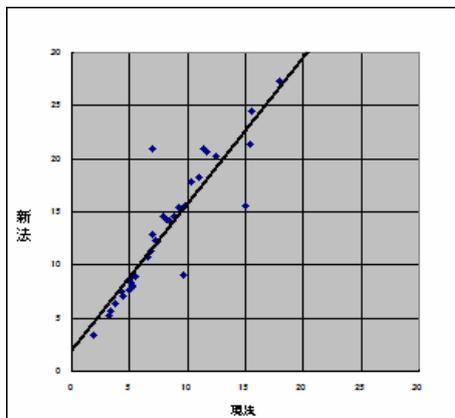
【FSH】



データ数 n:34 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:1.30 切片 b:0.61 相関係数 γ :0.983

【PRL】



データ数 n:37 回帰式 $Y = aX + b$

傾き a:1.38 切片 b:2 相関係数 γ :0.938